

令和 6 年 第 5 回（1 2 月） 筑紫野市議会定例会
【文教福祉常任委員会 委員長報告】

議案第 5 9 号から議案第 6 1 号までの 3 件について、
審査の経過と結果をご報告いたします。

まず、『議案第 5 9 号 指定管理者の指定』の件について、ご報告いたします。

本件は、筑紫野市立障がい者通所施設「筑紫野市さるびあ学園」の指定管理者となっている筑紫野市社会福祉協議会の指定期間が令和 7 年 3 月末をもって満了することから、引き続き、筑紫野市社会福祉協議会を指定管理者として指定するものです。

委員会では、公募により候補者を選考したのかとの質疑があり、執行部からは、社会福祉協議会が、利用者や保護者との信頼関係が築き上げられており、他の事業所にはない優位性を持っていることから、1 者を指定の候補として選考したとの答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、『議案第60号 設計・施工契約の締結』の件について、ご報告いたします。

本件は、二日市東小学校の児童数増加等に伴う教室数確保、及び既存校舎の長寿命化改修工事の必要性が高まったことにより、基本設計、実施設計及び工事監理を含む、校舎の増築工事、長寿命化改修工事、外構工事、設備工事等を行うものです。

執行部からは、設計施工一括発注方式により、複雑な工程管理の一元化、工期の短縮などを指すため、豊富な企画力や高度な手法及び技術力を有する事業者の中から優良者を選定可能とするプロポーザル方式により契約の相手方を選定したとの説明がありました。

委員会では、プロポーザル審査に当たり、参加表明書等の提出が1者であった背景は何かとの質疑があり、執行部からは、福岡市を中心として建設工事が盛んに行われており、技術者不足が要因ではないかと考えているとの答弁がありました。

また、工事期間における児童の学校生活への影響はどのようなものかとの質疑があり、ある一定の騒音や振動が考えら

れるが、長期休業期間に工事を集中させて、児童に影響の少ない工程を考えていくとの答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、『議案第61号 工事請負契約の締結』の件について、ご報告いたします。

本件は、筑紫野市文化会館の老朽化した空調設備を更新するものです。

委員会では、一般競争入札で、入札参加が1者であった背景についての質疑があり、執行部からは、当初の入札公告では入札参加がなかったため、入札参加要件を変更し再度入札公告を行ったところ、1者の入札参加があった。1者であった原因としては、建築業界の人材不足、特に管理監督者の不足が考えられるとの答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、報告を終わります。

令和 6 年 第 5 回（1 2 月） 筑紫野市議会定例会
【文教福祉常任委員会 委員長報告】

議案第 6 6 号 令和 6 年度筑紫野市介護保険事業特別会計補正予算(第 2 号)について、審査の経過と結果をご報告いたします。

本予算は、職員給与費を 5 0 8 万 4 千円、介護予防生活支援サービス事業費を 2 5 9 万円それぞれ増額し、歳入歳出予算の総額を 7 7 億 1 7 6 0 万 1 千円とするものです。

委員会では、介護予防生活支援サービス事業費の利用者が、年度の前半に比べ、後半が増加している理由は何かとの質疑があり、執行部からは、毎年介護認定者が増加しており、それに伴い、利用対象者も増加傾向にあると推測されるとの答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、報告を終わります。

令和 6 年 第 5 回（ 1 2 月） 筑紫野市議会定例会
【文教福祉常任委員会 委員長報告】

議案第 7 4 号 令和 6 年度筑紫野市介護保険事業特別会計補正予算(第 3 号)について、審査の経過と結果をご報告いたします。

本予算は、令和 6 年人事院勧告に伴う職員給与の改定によるもので、歳入歳出予算の総額にそれぞれ 1 千万 3 千円を増額し、歳入歳出予算の総額を 7 7 億 2 7 6 0 万 4 千円とするものです。

質疑、討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、報告を終わります。